

## 今月のトピックス



郷土史講座 第6回

### 『古地図で歩こう』

日時 10月18日(日) 午前10時より

場所 津島駅集合

講師 大橋忠彦氏

(津島ガイドボランティア会長)

津島の古地図(江戸時代)をもとに、今でも残る当時の街並みやお寺などを訪ねます。ベテランのガイドと一緒に、津島の歴史や文化を再発見しましょう。

超入門! 古文書講座 第1回(全6回)

### 『古文書を学びましょう』

日時 10月25日(日) 午後2時より

場所 図書館2階 大集会室

講師 黒田剛司氏(天王文化塾)

資料代 1500円(6講座分)

申込先 津島市立図書館(定員15名。)

集まり次第、締め切ります。)

初心者のための「ゼロから始める」古文書講座です。古文書をある程度読める方はご遠慮下さい。

## ビジネスコーナーができました!

レファレンスカウンター前にあるパソコンコーナーの裏側に、資格・就職関係、ビジネス指南書など、仕事に役立つ本を集めました。ぜひ、ご活用ください。

## 映画化・ドラマ化された山崎豊子作品

10月より、『不毛地帯』のドラマ化、『沈まぬ太陽』の映画化がスタート! 主要作品の大半が、何度も映画化・ドラマ化されている、人気作家の山崎豊子。映像だけでなく、その奥深い原作の世界にも触れてみませんか?

### 『不毛地帯』1~4

大本営参謀である壺岐正は、シベリアの収容所で11年間の強制労働に耐え抜く。帰還後、商社マンに転身し、熾烈な商戦に巻き込まれていくが、参謀として培った才能を再び開花させていく。

『華麗なる一族』上・中・下

『白い巨塔』

『女系家族』(『山崎豊子全集4』収録)

『花のれん』

『暖簾』(ドラマタイトル「根堀川」)

### 『沈まぬ太陽』1~5

エリート航空社員の恩地元は、将来を嘱望されるも、海外への僻地勤務を言い渡される。企業の非情、不条理に、不屈の精神で挑んでいく主人公を、ジャンボ機墜落事故をモチーフに描く。

『大地の子』上・中・下

『二つの祖国』上・中・下

(ドラマタイトル「山河燃ゆ」)

『ぼんち』(『山崎豊子全集2』収録)

『女の勲章』(『山崎豊子全集3』収録)

## 新 着 図 書

『お祓い日和』 加門 七海/著 メディアファクトリー



「お祓い」と聞くと、神社で神主さんが大幣おおぬさを振り、祝詞を唱えて拜んでくれる…という日常と離れた特別なイメージがありますが、本当のお祓いは特別な行為ではなく、掃除をするだけでも「不浄」を祓う、お祓いといえるとのこと。本書は、身近なもので手軽にお祓いができるようにと、写真を用いながら、わかりやすく解説してあります。

## ベストリーダー 先月の利用の多かった本をご紹介します

- 『尾張津島見聞録—津島はこんなに面白い—』 黒田剛司/著 ←まだまだ、ベストリーダー独走中！
- 『かんたんストレッチで外反母趾・巻き爪が治る本』 山田光敏/著 ←足のトラブルを抱える方におすすめ。
- 『ライヴ』 山田悠介/著 ←『リアル鬼ごっこ』がベストセラーとなり、若い読者に大人気の新鋭作家。
- 『ラリックをめぐるフランスの旅』 南川三治郎/写真・文 ←来年、生誕 150 年を迎えるルネ・ラリック。
- 『アコギなのかりっぱなのか』 畠中恵/著 ←『しゃばけ』シリーズの作者が描く、現代ミステリー。
- 『プログラミングの力を生み出す本』 橋本洋志/〔ほか〕共著 ←プログラミングの構造理解に最適。
- 『忘れない伊勢湾台風 50 年』 中日新聞社出版部/編 ←被害の悲劇を後世に伝え、新たな災害に備えよう。
- 『骸骨ピルの庭』 上・下 宮本輝/著 ←『優駿』などの作品で知られる宮本輝の最新小説。
- 『筆談ホステス』 斉藤里恵/著 ←聴覚障害を持つ著者が、筆談術で銀座 No.1 ホステスに。
- 『心も体もリフレッシュヨガで元気に！』 柳生直子/講師 ←体の負担を軽減した方法を紹介。

展示パネル 好評開催中 (10月19日(月)迄)  
清明と物の怪展～津島に棲むカミサマ～

## 図書館のホームページをご利用ください

本の検索や、行事などの予定、図書館員のコラム(「図書館だより」)など、ほぼ毎日更新しています。  
キーワードは「津島市立図書館」。 <http://www.justmystage.com/home/toshokan/>

休館日：27日(火)  
(毎月第4火曜日)

津島市立図書館  
〒496-0854 津島市老松町1-1  
電話 (0567) 25-2145